

生産ライン / 外部表示

自動生産ラインに使用する時の注意事項

※ 生産ラインで組込みとして使用するなど、製品の正確な寸法が必要な場合は、一度弊社営業部まで製品詳細についてご確認ください。

〈生産ラインでの計量に天びん・はかりを使用される時の注意点について〉

汎用天びん、他の計量器を生産ラインで使用される際は、下記の内容に注意してください。

I. 機種選定時は、ひょう量に余裕を持ってください。

(風袋+計量物がひょう量の半分を目安に設計する。)

II. 衝撃荷重を避けてください。

(エアシリンダーではなく、搬送速度制御が可能なモーター類を使用する。)

III. 皿と計量物の間に衝撃吸収材などを挿入してください。

(計量物が皿上で揺れない程度の厚さ数mm程度をお薦めします。)

IV. 耐久性についての情報

- ・ 国家検定や欧州規格などの法規制、及び弊社耐久試験の結果から、静止荷重の条件下で、ひょう量×1/2以下の負荷については10万回程度では破壊されないことが実証されています。
- ・ ライン組込み専用となる計量器：AD-4212シリーズでは、最小0.01 mgから最大ひょう量6 kgまでの自動機用計量器をラインナップしています。また、AD4212C-600では、3000万回までの耐久試験を行い、その耐久性を実証済みです。
- ・ ライン組込み専用機種については、特注品対応が可能ですのでお問合せください。



エー・アンド・デイのホームページ

www.aandd.co.jp

計量ページにあるバナー [天びん使用時の注意点](#) をクリックしてください。

上記の項目が表示されますので、それぞれをご覧ください、各注意点、対策等を参考にされることをお勧めいたします。